

りんごの森

2026

10

No.531



特集 第62回通常総会

令和7年度決算を振り返る



JA.SOUMAMURA

令和7年度決算を振り返る

9月25日、弘前市中央公民館相馬館において、第62回通常総会を開催しました。
議事では、令和7年度剰余金処分案及び事業報告など全4議案と付帯決議を審議し、すべて原案通り承認されました。



令和7年度実績

()内は前年比

リンゴ入庫数量	505,434箱 (82%)
販売総額	43億4千万円 (86%)
コメ出荷数量	5,184俵 (91%)

安定性の指標

単体自己資本比率	24.11%
----------	--------

正組合員	433名
本人出席	108名
議決権行使書提出	199名
代理人出席	48名
計	355名

過半数以上出席のため通常総会成立

準組合員出席者	15名
---------	-----

《通常総会 提出議案》

報告事項1

令和7年度貸借対照表、損益計算書、注記表並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

議案第1号

令和7年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

議案第2号

令和8年度事業計画の設定について

議案第3号

令和8年度における理事及び監事の報酬について

議案第4号

退任理事に対する退任給与金の支給について

付帯決議

その他報告事項

大場組合長 開会あいさつ

はじめに、リンゴの着色管理や中生種の収穫作業など大変お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。
また、ご来賓の谷川市長をはじめとする関係機関の皆様、並びに下部組織の皆様におかれましては、ご多忙の中ご出席いただき、重ねて御礼申し上げます。

2年連続の豪雪という厳しい新年の幕開けでしたが、本日こつして無事に総会を迎えることができました。熊本地震をはじめ、北関東や本県での大雨など各地で災害が相次ぎ、大変な1年となりました。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、少しでも早い復興を心



より願っています。

令和7年度を振り返ってみますと、豪雪に始まり、夏場の干ばつ、鳥獣被害など、本当に大変な1年でした。秋の強風被害や、地域によってはカメムシの被害も発生するなど、まさに「踏んだり蹴ったり」の1年だったと記憶しております。そうした厳しい状況の中、リンゴの取扱量は平成3年のリンゴ台風の年に次ぐ50万5000箱となり、我々も経験したことのない少なさとなりました。しかし、リンゴに関しては高値で推移したおかげで43億円ほどの売上となりました。果実全般としてもそのような結果に終わりました。米につきましては、県内で一番取扱量が少ないものの、高値基調であったことから1億7000万円ほどの売上となりました。さらに、共済事業では10年連続で目標を達成し、信用部門、購買部門のいずれにつきましても、当初の計画どおり進行することができました。

これもひとえに、組合員の皆様のご理解とご協力をいただいた賜物であると深く感謝申し上げます。

こうした各種事業の結果、当期剰余金9000万円、前期繰越剰余金9500万円を合わせ、合計1億8500万円の剰余金を計上することができました。のちほど第1号議案として処分案も提案してまいりますので、可決承認をいただきますと、出資配当や事業利用配当のかたちで組合員の皆様に還元させていただきます。いただきたいと考えております。

結びになりますが、今のJA相馬村の財政が安定しているのは、組合員ならびに先人の役職員の皆様の努力の積み重ねこそが、今の姿であると強く認識しております。

私たちも気の緩みがないよう緊張感を持って新年度に臨んでまいります。皆様から様々なご意見を頂戴しながら、今後の業務などに活かしたいと思っております。今まで以上のご理解とご協力を賜りますよう、

心よりお願い申し上げます。

弘前市長祝辞

本日、相馬村農業協同組合の第62回通常総会が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。大場勲代表理事組合長をはじめ、皆さまの日頃からのご支援とご協力に厚く御礼を申し上げます。貴組合におかれましては、2年連続の豪雪の中、支線の独自除雪による支援をはじめ、地域農業を支える重要な役割を果たされており、ことに深く敬意を表します。また、小学校への子ども雑誌の寄贈や児童による食育体験など、子どもたちが農業や食に関心を持つ機会を作り出し、次世代への取り組みに心より期待しております。現在、農業環境は高齢化や担い手不足に加え、豪雪や鳥獣被害など大変厳しい状況にあります。さらに、大雨による農道や農地の被害に対しても、生産者の皆さまが安心して農業が出来る

ように作業を進めているところです。市では、関係機関と協力して、地域の農業を発展と安心して働ける環境づくりを力をいれてまいります。変わらぬご支援をお願い申し上げます。結びに、本総会のご成功と、ご列席の皆さまのご健勝ご多幸を心より祈念申し上げます。





「地域への貢献と元氣な産地づくりをめざす」

農業を取り巻く環境は、気候変動による災害の頻発や、中東情勢の悪化に伴う資材・エネルギー価格の高止まり、さらには担い手不足などにより、依然として厳しい状況が続いています。一方で、食料安全保障の強化や持続可能な農業への転換が求められる中、地域農業の維持・発展に向けた農協の役割はますます重要となっています。

そこで事業基盤の強化に向けては、生産量の維持を最優先課題とします。その実現に向け、補助労働力の確保・育成や継続的な労働力確保の仕組みを探索するとともに、農業分野のデジタル技術を活用して生産者をしっかりとサポートします。

販売部門では、「飛馬りんご」のブランド力の維持・発展は言うまでもなく有袋化や着色優良系統を勧め、スマートフレッシュの活用で所得の向上に努め、購買部門では、安定供給

とコスト上昇を抑制するため予約注文を強化し、利便性と供給確保に努めてまいります。信用部門は営業店システムが導入されたことで、業務の効率化を目指します。

JA共済として、組合員・利用者からの信頼と期待に応えるため一人ひとりの必要性に応じた保障の提案をします。

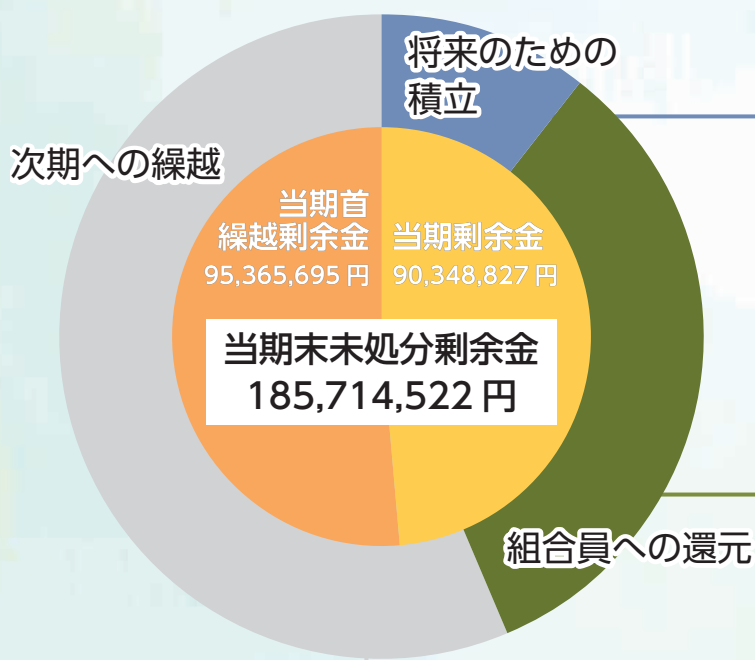
職員への人事労務・マネジメント力の向上と不正などを未然に防ぐ内部管理体制の維持、研修及び人事制度の整備をして参ります。

これらを基本施策とし、金融から指導事業までの総合機能を最大限発揮し、組合員・利用者に信頼されるJAづくりを実施してまいります。

さらに、自己資本の充実による健全経営とコンプライアンスの徹底を図り、地域との連携のもと、次世代へ持続可能な農業と豊かな地域社会を引き継ぐため、役職員一丸となって事業目標を達成してまいります。



剰余金の行方



農家経営維持対策積立金

20,000,000 円

農産物の自然災害等による減収や価格低迷・生産資材の高騰時などにより、組合員に支援が必要となったときにのために積立しているものです。

配当金

61,225,939 円

出資配当金

11,366,808 円

出資金は2%です。

ただし、年度内の増資及び新加入については日割計算を行っています。

事業分配配当金

49,859,131 円

- (1) リンゴ生果出荷数505,434箱に対し1箱50円
- (2) コメ出荷数量5,184俵に対し1俵200円
- (3) 予約購買(肥料・農薬・袋)に対し7%
当用(同)に対し3%
- (4) 共済保有高1,845,029万円に対し、対万1円

次期繰越剰余金

104,488,583 円

教育・生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額10,000千円が含まれています。



令和7年度決算につきましては、皆様のご協力により当期未処分剰余金1億8571万円(内当期剰余金9034万円、当期首繰越剰余金9537万円)となりました。
剰余金処分案として、6122万円(出資配当1136万円、事業分配当4986万円)承認・可決されましたのでお知らせ致します。

学生アルバイト開始



9月6日より、学生アルバイトが始まりました。学生たちは毎朝、弘前大学正門からのバスによる送迎や自家用車でフルツースデーシオンへ来てサンつがるの箱詰め作業をします。本所で作業を行う福井県出身の学生に希望した動機を聞いたところ、「大学生協で募集を見つけたので、進学で弘前に来たので、りんごの作業に一度触れてみたいと申し込みました」と笑顔で話してくれました。実家が農家でなくても、こうしたアルバイトを経験することで、農業に関心を持つきっかけになっていると感じられます。



大事な戦力となっています。

待ちに待ったお山参詣



9月10日、天気は良いものの、肌寒さを感じる中、午前7時に相馬有志会は岩木山へ向け出発しました。

この行事は、旧暦8月1日に「五穀豊穡」と「家内安全」を祈って岩木山へ参詣するもので、向山（むかいやま）、宵山（よいやま）、朔日山（ついたちやま）の3日間行われ、国の重要無形文化財にも指定されています。昨年からの祭りに参加している明治大学の学生や、地域づくりインターン生がこの地域を訪れている秋田大学の学生など、今年も若い方々が参加していました。

藤沢地区の宮川貴子さんは、息子さん、お孫さんと親子3世代で参加し、登山囃子に合わせ「サイギ、サイギ」と独特の掛け声で力強く周囲を盛り上げていました。昨年から参加している高校生の工藤



お手製の飾りステキです☆

君は、なんと衣装を手作りして参加するほどの熱の入りのようです。3年連続で参詣するとご利益があると言われるお山参詣。来春卒業予定の学生は「有休を取って参加します。」と話していました。こうしてお山参詣は、相馬有志会と多彩な参加者たちによってしっかりと受け継がれているのだと、改めて感じました。



サイギ〜サイギ



元気に大きくなってね！



ライスロマンクラブ刈取開始



9月12日、ライスロマンクラブの稲刈りが昨年より3日遅れで始まりました。例年は湯口地区から刈り始めていましたが、青森県のブランド米「青天の霹靂」の生産を支援するICTシステム「青天ナビ」のアドバイスに基づき、今回は紙漕沢地区から開始されました。「青天ナビ」は、衛星画像から水田の生育状況を解析してデータ化するシステムで、スマートフォンなどの端末を使えば、田んぼの中からでも適期収穫に必要な情報を確認できます。

花田勇人組合長は「今年は過去最高の品質で食味も良好。自信があります」と笑顔で語りました。刈取作業は9月25日に無事に終了しました。



一等米を目指し刈取作業が開始されました。

シャインマスカット収穫



9月12日、相馬ごども園支援センターの利用者親子24組は、シャインマスカットの収穫体験を行いました。同センターの笹先生によると、このイベントは支援センターで一番人気のごことです。始めに、当JA職員から美味しい実の見分け方や収穫時の注意点について説明がありました。収穫体験が始まると、袋をそつと下から持ち上げたり、中の色合いをのぞき込んだりしながら、お気に入りの1房を真剣に探す親子の姿があちこちで見受けられ、自分の顔よりも大きな房を収穫して大喜びする子どもや、「黄色味がかったものが美味しい」というヒントを頼りに、親子で一生懸命に美味しいものを探す姿が見られました。収穫体験を終えた参加者の皆さんは、自分で採ったシャインマスカットを大切にうに抱えて帰りました。



わーい！
大きいのが採れたー



令和8年産米初検査



9月15日、JAライスセンターで令和8年産「青天の霹靂」の初検査が実施されました。

ライスロマンクラブ役員、全農あおもり、JA役職員の見守る中で、検査が行われ、乾燥を終えた5袋のフレコンバッグ内の新米は、数々の検査項目をクリアし、無事に一等米に格付けされました。

検査後、全農あおもり担当者から挨拶があり、「現在、米余りの状況が非常に厳しい。例年であれば10月に新米へ切り替えるところだが、年内いっぱい7年産の過剰在庫を販売する。古米でも、何とか購入していただけるよう、販売努力を重ねてまいります」と述べられました。その後、検査員から一等米の検査証明書が各フレコンバッグに取り付けられました。



関係者が
見守る中、
初検査が
行われた

ベトナム向け輸出リンゴ



9月29・30日の2日間、晩生種のベトナム検査検査が実施されました。防疫官や全農あおもり職員、当JA職員の5名が登録樹のある23カ所の園地を回り、薬剤散布履歴や病害虫の状況、袋かけの管理等を園主に確認をしました。検査終了後の講評では、防疫官より「今回の検査に問題はありませんでした」と伝えられ、検査を受けた園主の方々は、みな安堵の表情を浮かべていました。

収穫まであと少しなので、最後まで気を抜かずにつかり園地管理を続けていただきたいと思います。



防疫官と
検査内容を
共有する

プラス

相馬小学校 稲刈体験



9月15日、相馬小学校の5年生17名が、女性部部長の田澤真由美さんの田んぼで稲刈りを体験しました。昨年からはまったこの学習は、当JA育苗センターの見学に始まり、5月に「青大の霹靂」の田植えを行い、今回の収穫を迎えました。児童たちは、黄金色に実った稲を昔ながらの鎌で手際よく刈り取り、紐で次々と束ねていきました。自分で植えた稲を収穫する貴重な体験を通して、農業への興味や関心をより一層深めてくれることが期待されます。

この学習は、12月の調理実習で締めくくられます。



生産情報

農業振興課主任 齊藤 大貴



●りんご作業（10／15～11／15）

中生種の収穫や晩生種の着色管理が最盛期となっています。農作業事故には十分注意し、安全第一で作業に努めて下さるようお願い致します。

リンゴの収穫については、早すぎると貯蔵中のビターピットの発生が多くなり、遅すぎると油あがりや果肉の軟質果の原因となります。地色の抜け具合を確認し、適期収穫に努めましょう。また、収穫した果実はその日の内に入庫することを心掛け、鮮度維持に努めましょう。

※リンゴの盗難に注意が必要な時期となりました。園地での野積みは絶対に避けるようお願いいたします。

●ナシマルカイガラムシについて



ナシマルカイガラムシの被害果。

発生密度が急増しているナシマルカイガラムシ。果実被害のみならず、多数の寄生を受けた枝幹は生育が止まり、枯死することが挙げられます。定着部位については、丸葉は薬剤が届かないところの主枝に多く見られ、わい化では主幹の頂部に多い傾向です。左上写真にもあるように、発生密度が高いと細い枝にも多く寄生しており、果実被害に直結しています。

防除については、発芽前にマシン油50倍を散布すると効果が非常に高く、春先の散布が厳しい場合は収穫後の秋散布が有効となります。ただし、この時期は降雨等の影響により地盤が緩いため、SS走行に係る危険性が高いことを決して忘れないで下さい。前年に秋の散布試験を実施した結果、平坦地であっても走行が厳しい条件下にありました。SS走行路の安全を必ず確認してから実施するようにお願いします。尚、春先における散布は、展葉期の登録があったとし

ても葉に葉害を生じる恐れがあります（ハーベストオイルは展葉期の登録なし）。特に、樹勢が弱い樹や腐らん病に感染している樹などは注意が必要です。また、「こじ」が発芽前であっても、「シヨナゴールド」などの生育が早い品種は既に発芽しているため、園地の品種構成を十分把握した上で実施を検討しましょう。

※6月中旬頃におけるコルト（顆水）3,000倍の散布は、あくまでも被害果軽減措置にしかならない。

●疫病対策について

疫病は土壤中に生息し、秋になると菌密度が高まります。また、果実被害の発生は貯蔵中及び出荷後に多く見られます。対策として次のことに十分注意して作業へ当たりましょう。

- （1）降雨時の収穫はできるだけ避ける。
- （2）収穫カゴの底にネットを敷き、果実が地面と直接接触しないようにする。
- （3）泥の付いた手袋などで果実を触らない。
- （4）反射シートを片付けるときは、

土を飛散させないように注意する。

●積雪前の野ネズミ対策

園地が汚れていると、野ネズミの侵入が容易になり、被害を受けやすいので園地をいつも清潔にすることが大切です。生息密度低下のため、殺そ剤と忌避剤を併用した対策に努めましょう。

・忌避剤による防止

- （1）アンレスの10倍液を樹幹部に塗布又は散布する。

※ 使用するときには、噴口のつまりを防ぐため、よく練ってから希釈をおこないましょう。また、24時間降雨等がないことを見越して使用してください。

- （2）根雪前、樹幹下半径50cmの範囲の落葉、雑草等をあらかじめ取り除いた後、フジワン粒剤を1樹当たり200g均一に散布し、表土とよく混和する。

・被害の回避

樹幹に対する野ネズミの被害は成木よりも若木に多いため、苗木及び若木は晩秋に地上1m位の高さまで合成樹皮のプロテクターなどの被覆資材を巻きつけて下さい（積雪の深いところでは更に上まで）。

果実販売動向

販売課 田村 慎平



平素よりJA相馬村フルーツ
ーションをご利用いただき誠に
ありがとうございます。

9月の果実販売動向をお伝えい
たします。

モモについてですが各産地で出
荷の最終盤となり、9月中頃には
概ね各市場にて販売終了となりま
した。売り場の中心はすでに秋果
実へと切り替わっていたため、一
部気温の高かった九州などの市場
を除き荷動きは鈍く、価格は下げ
基調での販売となりました。

ナシについてですが月の前半は
豊水、中盤以降は秋月・新高梨な
どの販売となりましたが、売価高
から流通在庫を多く抱えながらの
販売となりました。季節商材とし
て売り場の中心とはなっているも
のの荷動きは鈍く、値段を下げて
の荷動き重視の販売となりました。
ブドウについては山梨や長
野などのシャインマスカットがピー
クとなり、潤沢な入荷となりました

た。大房傾向の上総体量が増加し
ていったため各市場とも回転を重
視した販売となり、末端での企画
も多く組まれたことから活発な荷
動きとなりました。黒系ブドウに
ついては一部産地で高温による着
色不良が見受けられたものの概ね
入荷は順調で、こちらも価格を下
げつつの回転重視の販売となりま
した。

リンゴについては長野県産
サンつがる・本県産きおう・本県
産サンつがると徐々に切り替わっ
ていく中での販売となりましたが、
末端ではシナノリップ等の極早生
品種や前年産の有ふじなどの在庫
をいまだ抱えているところもある
など、つぎの品種が出てきても常
に前の品種の在庫を多く抱えてし
まうこととなりました。特にバラ
売りが中心となる32玉以上の大玉
が入荷比率が高く、厳しい販売と
なっております。

今後についてですが、ナシにつ

いては10月には最終盤を迎え、総
体量は減少していきます。それに
伴って在庫の整理は進むため、荷
動きの回復が見込まれます。

ブドウについては長野県産シャ
インマスカットなどを中心に潤沢
な入荷は続く見込みです。売り場
は引き続き広くとられて、企画や
消費宣伝会などは多く予定されて
いますが、販売以上の入荷となっ
ているため流通在庫も増えてきて
おり、価格は弱含みとなる見通し
です。

リンゴについては長野県産は秋
映、本県産はサンつがるに加えて
徐々に早生ふじの出荷が始まり、
売り場も中生種へと切り替わって
いきます。そのためサンつがるへ
の引き合いは弱まっていくことが
予想され、軟質果の懸念もあるこ
とから、早期出荷及び柔軟な価格
対応が求められます。長野・本県
共に単価高の維持は難しい販売が
続く見通しです。今後中生種の時
期となると様々な品種がピークを
迎えることとなります。適切な販
売時期を逃さぬよう、市場動向に
注視しながら計画的に選果・荷造
り作業を進めてまいります。

全農あおもりデータ（9／29累計）

品 種	つがる	きおう	ト キ	その他	合 計
単 価 (円)	3,111	3,268	3,556	3,568	3,177
前 年 比 (%)	79	91	98	101	83
販 売 数 量 (箱)	481,974	122,617	450	36,680	641,731
前 年 比 (%)	129	115	23	117	125

※10kダンボール1箱当りの数値となります

湯口SS

所員 福澤 雷也



いつも湯口SSをご利用いただき誠にありがとうございます。組合員の皆様、平素、携行缶へのガソリンの販売記録にご協力いただきありがとうございます。

《JA-SSの日》

11月13日（金）はJA-SSの日です。

ハイオク、レギュラー、軽油を15ℓ以上給油されたお客様を対象に抽選で「真空ステンレスタンブラー」をプレゼントいたします。

※景品の受取は当日限りとなります。

毎月第2金曜日はJA-SSの日！

JA-SSの日

キャンペーン

県内JA-SSで、ガソリンまたは軽油を15ℓ以上給油で

レシートに「当たり」が出たらその場で賞品を進呈！

毎月第2金曜日は開催！

令和8年8月～令和9年3月まで



令和8年
11/13(金)
真空ステンレスタンブラー
450ml

冬の運転、こんなお悩みありませんか？

ワイパーが凍って動かない！

雪・氷が残りやすい！

凍結しない！

硬化しない！

取付カンタン！

SNOW WIPER

雪のシーズンにスノーワイパーにチェンジ！

スノーワイパーから、冬の運転に欠かせないお悩みを解決！

商品名：スノーワイパー

価格：1,980円（税別）

在庫限り

※冬ワイパーの入荷に伴い、夏ワイパーの取り扱いはございませんのでご了承ください。

11月 イベント情報

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 ポイント 2倍	4	5 特売日	6	7
8	9	10 ポイント 2倍	11	12 特売日	13 JASSの日	14
15	16	17 ポイント 2倍	18	19 特売日	20	21
22	23	24 ポイント 2倍	25	26 特売日	27	28
29	30					

《冬ワイパー入荷しました！》

これからの季節に備えて、冬ワイパー入荷しました！

雪や凍結など、冬の厳しい天候に備えて、早めの交換がおすすめです。「そろそろ交換かな？」という方は、ぜひ一度ご確認ください。たくさんのご来店をお待ちしております。

直売所「林檎の森」

所員 工藤 涼大



いつも特産物直売センター「林檎の森」をご利用いただき、ありがとうございます。大変好評をいただきました「嶽きみ」の販売は、9月30日をもって終了いたしました。今年は出荷されない日があったり、開店後1時間足らずで売り切れてしまったり、購入制限を設けた日もございましたが、多くの方々にお買い求めいただき、心より感謝申し上げます。

店内には、松茸や舞茸、さもだしといった天然キノコ類のほか、シャインマスカット、ナガノパール、スチューベン、梨などの秋の果物が続々と出荷されています。

また、秋の味覚であるサツマイモも甘みを増し、焼き芋や大学芋が美味しい季節となりました。

これからは、毎年大人気の赤かぶや里芋も店頭に並び始めます。朝晩の寒暖差が日を追うごとに大きくなり、いよいよ秋の深まりを感じる季節となりました。リンゴは厳しい寒さに耐えながらたつぷりと甘さを蓄え、これからますます美味しさが増す絶好のシーズンを迎えます。この機会に、店頭に並ぶさまざまな品種のリンゴを食べ比べてみませんか？ 新鮮な旬の野菜と果物を取り揃えて、皆さまのご来店をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



秋の味覚続々と入荷中～



いよいよりんごの季節へ！

青年部通信

事務局 蒔苗 陸



9月11日（金）、今年度のもち米の刈取作業を行いました。当日は朝から雨が降っており、「午後からの作業はできるだろうか」と心配していましたが、午後は青空が広がり、無事に作業をスタートすることができました。りんごの収穫など各農家が最も多忙を極める時期にもかかわらず、参加してくれた部員の皆様のご協力により、無事に終えることができました。今年度は、昨年より部員数がやや減少していましたが、田んぼ周辺の草刈りや波板の洗浄、そして実際の刈取に至るまで一人ひとりが積極的に動いてくれたおかげで、想定よりも早く作業を終えることができました。

昨年に続き、藤沢地区の林崎樹さんと紙漉沢地区の清野大輝さんがオペレーターを務めてくださいました。二人のスムーズかつ丁寧に作業を進める技術と姿勢には、本当に感心させられます。確かな技術を持った若手部員が中心となつて事業を進めていくことは今後の青年部活動において、必要不可欠です。

これからも優れた人材や取り組みを部全体でしっかりと大切にしていきたいと感じました。

今後の青年部活動としては、もち米の袋詰め作業を予定しています。昨年の反省点をしっかりと活かし、より一層スムーズに作業が進むよう計画してまいります。



近日販売!!



令和8年産青年部もち米の収穫を無事に終えることができました。毎年購入していただいている皆様、販売まで楽しみにお待ちください。青年部一丸となり真心込めて作った「もち米」ぜひご賞味ください。

いきいき女性部通信

事務局 堀井 裕子



9月16日、エルダーミセス部会27名は、秋田県小坂町にある国指定重要文化財の芝居小屋「康楽館」を訪れました。康楽館では5月から10月にかけて、大衆演劇や歌舞伎、ショーなどが期間限定で開催されています。今回は8月から上演されている「クラシカルレビュー」を観劇しました。世界でも珍しい男性メインのレビューで、美しい歌声と華麗なダンスパフォーマンスが繰り広げられます。参加者からは「舞台や芝居も良いけど、こうした踊りや歌のショーは気持ちが良いね」という意見や、腕が疲れるほどの拍手を送ったり、花道を歩いてきた役者さんとハイタッチをしたりして大盛り上がり。帰りのバスの中でも「また行きたいね」「次は畑が落ち着いてから温泉もいいね」と、次の企画の話題で持ちきりでした。

日頃の農作業の合間を縫って、心からリフレッシュできた充実の一日となったのではないだろうか。

途中立ち寄った道の駅では、「秋田といえば、やっぱりいぶりがっこを買わないと!」畑を手伝って



みんなで出かけると楽しいですね♪



地域おこし協力隊 活動記 Vol.123

相馬地区地域おこし協力隊 着任のごあいさつ

はじめまして。10月1日から相馬地区
地域おこし協力隊に着任いたしました、
佐藤みく（さとつみく）です。

私が携わる任務は「相馬のみなさんの
やりたい」をカタチにする」ことです。

農産物や伝統工芸など、相馬の資源を
活かしたみなさんのチャレンジをお手伝
いするべく、3年間走り回ります！

「パッケージデザインってどうやるの？」
「商品をどこかで売ってみたいなあ」な
ど、挑戦してみたいことがあつたら、いつ
でも相馬総合支所へお声がけください！



相馬に来るまでの話

昭和60年埼玉県生まれ、千葉県育ちで、
漫画と本が好きな41歳です。

東京の大学入学後に上京して、卒業後
は図書館、コールセンター、外国人留学
生向けの専門学校で仕事をしていました。
去年、念願だった日本一周に挑戦。

日本全国を、人間2人・猫2匹で車で
巡ってきました。

日本中で体験してきたこと、仕事を通
じて経験してきたこと、その他今まで培っ
てきたすべてを活かして、相馬地区での
活動に全力投球していきます！



相馬での毎日

9月の半ばに千葉県から越してきて、
今は水木在家の桜井に住んでいます。

お山参詣やインターン生受け入れのお
手伝いなど、着任前からたくさんの方に
お会いできて充実の毎日です。

津軽弁・りんごの品種・雪との生活・
カメムシの対処法など、初めてでわか
らないことばかりなので、みなさんど
うか色々教えてください。

今月覚えた津軽弁

【びょん】意味・用法 客観的・主観
的な推量を表す。共通語の「〜だろう」
「〜でしょう」に相当。

用例「今年はカメムシが多いから、雪
多いびょん」



自動車税（種別割・環境性能割） 減免制度のお知らせ

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、またはその方と生計を一緒にする方が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、その障がいの程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税（機別割・環境性能割）の減免を受けることができます。詳しくは中南県税事務所までお問い合わせください。

※軽自動車税（種別割）については、市町村の税務担当課にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

中南県税事務所 納税管理課

電話0172-32-4341（直通）

東北農政局 青森県拠点

有毒な野生きのこによる食中毒に注意！

東北農政局では、毎年、有毒な野生きのこによる食中毒の予防に関する情報発信を行っています。

さわらない！たべない！

どくきのこ

白いきのこにちゅういしよう！



シイタケとまちがえないで！

ツキヨタケ

かれた木に、かざなってはえています。
くらいどころでは、ひかってみるよ。
たべたら、おなかがいたくなってしまうので、
ぜったいにたべないようにしよう。



ドクツルタケ

木のねもとにはえています。
白くて、きれいなきのこだけど、
1本たべたら、入がしんでしまうくらいいの。
つよいどくをもっているよ。
(白いきのこは、つよいどくをもっているものが多いので、気を付けよう。)

連絡先：東北農政局青森県拠点 地方参事官室 電話：017-775-2151

JA 相馬村概況

〈令和8年9月末日現在〉

組合員数…………… 825 人
 (うち准組合員数 …… 389 人)
 出 資 金……………578,045 千円
 貯 金 額…………… 10,540,797 千円
 共済保有高……………2,690,570 万円

編集部のおきき編集後記

2026年9月末日までに26個の台風が発生し、平年を上回るハイペースで接近しています。この発生数の多さには、エルニーニョ現象や海水温の高さが影響していると言われています。今後も台風シーズンが続きますので、大雨や突風などに十分警戒していきましょう。りんごの収穫作業で忙しい時期を迎えますので、体調管理にはくれぐれもお気を付けてください。インフルエンザの流行も例年より早いみたいですよ！ 今月も最後までお読みいただき、ありがとうございました。

U子

理事会だより

9月18日(金)

- 1) 8月末残高試算表について
- 2) 当組合における取引のリスク評価書の改定について
- 3) コンプライアンスマニュアルの改定について
- 4) マネロン等対策について
- 5) 役員賠償責任保険契約の締結について
- 6) ヘルプライン運営要領の一部変更について
- 7) パートタイマー就業規則の一部変更について
- 8) 貸付関係について
- 9) 令和8年産米共同計算取扱要領及び米概算金等の設定について
- 10) りんご販売関係について
- 11) 固定資産の取得について

報告事項1 JA祭り収支について

報告事項2 自己資本比率の修正について

報告事項3 貯金金利の変更について

今月のあなたの運勢・11月

《モナ・カサンドラ》

◆ 全体運 ● 健康運 ★ 幸運の食べ物

牡羊座 3/21~4/19

- ◆ 実りの季節を楽しみましょう。気になることはあっても思う以上にあなたに良いように進んでいきます。外出が吉
- かなりの無理も可能です。休憩も取ってより快適に
- ★ サツマイモ

牡牛座 4/20~5/20

- ◆ 予定外のことが多いのですが、そこから得るものもあります。人の話をよく聞いて。状況打開のヒントあり
- 胃に優しい食事を心がけて。刃物の扱いは慎重に
- ★ リンゴ

双子座 5/21~6/21

- ◆ 丁寧な仕事がとても喜ばれます。マイペースで仕上げていきましょう。整理整頓してみるとうれしい発見の予感も
- 軽いスポーツで体を動かせば元気がアップ!
- ★ シイタケ

蟹座 6/22~7/22

- ◆ 好調運。無理が通りますから、いつもより強気でいきましょう。感謝の言葉は忘れずに。家計の管理はしっかりと
- 喉の痛み、鼻炎は甘く見ず早めに対処を
- ★ クワイ

獅子座 7/23~8/22

- ◆ 大げさな表現に気を付けて。お金や契約に関することは冷静に内容を確認しましょう。下旬は味方が現れます
- アイマスクや蒸しタオルで目をしっかり休ませて
- ★ ダイコン

乙女座 8/23~9/22

- ◆ 効率良く進められます。すっきりいかなるときは情報収集から。有益な知恵を得られます。下旬は家族を中心に
- 食生活の乱れに気を付けて。肌のケアは入念に
- ★ カボチャ

天秤座 9/23~10/23

- ◆ 五感を刺激するレジャーがお勧めです。おいしい物を食べたりコンサートに行ったり。買い物は下調べが大事
- 適度な運動と小まめな水分補給で血行を改善
- ★ コボウ

蠍座 10/24~11/22

- ◆ 注目度がアップ。良いことが多いですが頼まれ事も増えそう。どれから取りかかるかしっかり見極めると開運
- ストレッチやつぼ押しして腰痛、関節痛を予防して
- ★ カリン

射手座 11/23~12/21

- ◆ 上昇運です。願い事がかなうときですから、いつもより大胆な選択をしてOK。おけいご事や旅行もツキあり
- 活動的なほど元気でいられます。スポーツを
- ★ シュンギク

山羊座 12/22~1/19

- ◆ 少しずつ整ってきますから油断せず進めて。焦らなければうまくいきます。友人との交流は吉。皆で出かけましょう
- 下半身を冷やさないように。持病に要注意
- ★ ナガイモ

水瓶座 1/20~2/18

- ◆ 刺激的な運氣。イレギュラーが多いので想定外のことにもしっかり対処が必要に。ただうれしい驚きもありそうです
- トイレは小まめに。水分補給は少し多めで
- ★ ブロッコリー

魚座 2/19~3/20

- ◆ 良好運。細かい点は気にせず成り行きに任せてOK。夢をかなえるために動きましょう。目標は高く行動は一から
- サプリの取り過ぎは逆効果です。適度に活用を
- ★ 野沢菜

今月のきらキラさん☆三

相馬小学校 フルーツステーション 見学🍎

はーい！ 質問です🙋



うちのリンゴは
どれ？



みんなで記念撮影～📷



このリンゴ、
どこに行くの～



これみんな
リンゴ入ってるの？！



9月17日、相馬小学校の2年生17名が当JAフルーツステーションを訪れました。リンゴの箱詰めや、段ボールを自動で積み上げる大型ロボットに 子どもたちは大興奮。「操縦士さんはどこ？」とあたりを探す愛らしい姿も… 質問タイムでは「ここにあるリンゴは何種類？」「一番高いリンゴは？」と、事前に準備した質問に元気よく手を挙げてくれました。お土産のリンゴをもらおうと「これ『つがる』だ、うちにもあるよ！」と嬉しそうな声が…さすがはリンゴの産地・相馬の子供たち。終始和やかな雰囲気の中で、楽しく学びを深めました。

JA相馬村広報

りんごの森

2026.10 Vol.531

■発行者 相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集 総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日 2026年10月15日

本所	0172-84-3215(代)
本所フルーツステーション	0172-84-3293(代)
本所フルーツステーション特産販売	0172-84-3218(代)
JA共済事故受付センター	0120-258931
湯口支所・機械化センター	0172-84-2470(代)
湯口セルフスタンド	0172-84-2550(代)
直売所「林檎の森」	0172-84-3411(代)
津軽LPガス保安センター	0172-36-0404(代)
ライスセンター	0172-84-2217(代)
りんご加工センターA棟	0172-84-3380(代)
相馬支所・フルーツステーション	0172-84-2534(代)
JA津軽葬祭センター	0120-7676-60